

| オグラセンノウ   |   | 熊本県カテゴリー<br>絶滅危惧ⅠＢ類（ＥＮ） |
|---|---|-------------------------|
| <i>Silene kiusiana</i> (Makino) H.Ohashi et H.Nakai | 種子植物<br>ナデシコ科   | 環境省カテゴリー<br>絶滅危惧Ⅱ類（ＶＵ）  |
| <b>選定理由</b>   | 全国局限、県内局限、分布境界、近年減少   |                         |
| <b>生育環境</b>   | 湿生草原  |                         |
| <b>生育状況</b>   | 阿蘇市（旧阿蘇町、旧一の宮町）、南小国町、小国町の二次草原内の湿地に稀に生育する。いずれも高茎型の湿生草原であるが、近年、遷移の進行やヨシの侵入により湿地環境の劣化が顕在化している。 |                         |
| <b>生存への脅威</b>                                       | 管理放棄、自然遷移、捕獲・採集   |                         |
| <b>特記事項</b>   | 阿蘇地域は分布の南限。九州での他地域の分布は大分県（久住地域、上津江）。多様性条例（指定希少野生動植物）。                                       |                         |

※「レッドデータブックくまもと2019」より抜粋

（県ホームページ：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>）